



図書館、公民館、学校向け移動展のご案内

群馬県立土屋文明記念文学館
高崎市保渡田町2000番地
電話027-373-7721
FAX027-373-7725

図書室や廊下等の壁面に展示することができるパネルを無償で貸し出します。
ひも等が付いているので、フックをご用意ください。
パネルは公用車等で運べます。車での輸送が難しい場合は宅配便でも対応します。

(2019年度-1)

| 展示名 | 展示内容 | 資料サイズ・点数 | 備考 |
|--|---|---|--|
| <p>「群馬の詩人」</p>  | <p>群馬県は、多くの近代詩人を輩出した土地柄として全国に知られています。 本展では、湯浅半月、萩原朔太郎、大手拓次、山村暮鳥、萩原恭次郎から現在活躍中の大橋政人ら51人の詩人について紹介します。 パネルの上が詩作品、下が顔写真とプロフィールになっています。 ゆかりのある人物だけを選択して展示することもできます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> • パネル (100cm×90cm) (折りたたむと60cm×90cmに) • 51点 | <p>※パネルがやや重い。</p> |
| <p>「いのちのえほん」</p>  | <p>平成13年に群馬県で開催された第16回国民文化祭の事業の1つとして詩画集『いのちのえほん』が発行されました。当時の県内盲、聾、養護学校に通う児童生徒が描いた絵画や立体作品に、松谷みよ子やあまみきみこ、長新太、永六輔、立松和平、岸田今日子ら多くの著名人が詩やエッセイを寄せています。 本展では、これら全123作品を121点の印刷パネルにして紹介します。枚数が多いので数回に分けて展示することもできます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> • パネル (21.8cm×60.3cm) (扉パネル1枚のみ 31.0cm×43.5cm) • 122点 (うちタイトル扉パネル1枚、解説パネル1点含む) | <p>※児童生徒が所属していた学校へのみ展示開催の周知が必要(文例や住所録あり)。著名人への連絡は不要。</p> |

| 展示名 | 展示内容 | 資料サイズ・点数 | 備考 |
|--|---|---|-----------------------|
| <p>「童謡のふるさと 石原和三郎の世界」</p>  | <p>本展では、「うさぎとかめ」「はなさかじじい」などの作詞で知られる勢多郡花輪村（現・みどり市）出身の石原和三郎を取り上げ、その多岐にわたる業績と生涯を豊富な写真と解説文（読みがな付）で紹介いたします。</p> | <ul style="list-style-type: none"> • B2パネル (72.8cm×51.5cm) • 19点 • アルミ枠額装済 | |
| <p>「襄と八重の上州」</p>  | <p>「上毛かるた」でおなじみの新島襄（安中藩出身）とその妻・八重の群馬との関わりや、襄の精神を受け継いで各分野で活躍した人々（湯浅治郎、柏木義円、湯浅半月ら）の業績を紹介いたします。</p> | <ul style="list-style-type: none"> • B2パネル (72.8cm×51.5cm) • 20点 • アルミ枠額装済 | |
| <p>「文学者の書一筆に込められた思い」</p> <p><i>New!</i></p> | <p>平成30年度に開催した企画展「文学者の書一筆に込められた思い」図録の一部を再構成し、パネル化しました。文学者それぞれの書への向き合い方や、周囲からの評価などとともに、各人がしたためた短歌・俳句等の作品や書簡などを紹介することで、文学者の書の魅力に多面的に迫ります。</p> | <ul style="list-style-type: none"> • B2パネル (72.8cm×51.5cm) • 25点 • アルミ枠額装済 | <p>※選択して展示することも可。</p> |